



# 賀正

平成二十七年  
一月二十七日

北端の稚内駅から  
南端の枕崎駅まで  
山河を渡り津々浦々を巡り、  
これまでのご縁を温め、  
新しきご縁を開きながら  
志ある人々の輪の中で、  
知の市場と学会の進化を  
日々、楽しんでいきます。



知の市場 <http://www.chinoichiba.org>  
 社会技術革新学会 <http://www.s-innovation.org>  
 化学生物総合管理学会 <http://www.cbims.net>

